

執筆者紹介

おおやね じゅん 大矢根 淳 本学人間科学部教授

こいけ たかお 小池 隆生 本学経済学部教授

おおしま としひこ 大島登志彦 高崎経済大学名誉教授

せきむら おりえ 関村オリエ 東京女子大学現代教養学部教授

とおやま こう 遠山 浩 本学経済学部教授

なが お けんきち 長尾 謙吉 本学経済学部教授

いしかわ かずお 石川 和男 本学商学部教授

たかはし ゆうきち 高橋 祐吉 本研究所研究参与

〈編集後記〉

2022 年度夏季実態調査「近代化遺産を通して学ぶ社会変化」特集号をお届けいたします。第 710・711 号に続く第二弾の企画です。2021 年度春季実態調査と同数の 15 名が参加しました（6 頁の集合写真は一名が早退した後のものです）。

前回の実態調査に続いて今回も「密」を避けるために大型観光バスを利用し、夕食も小グループでの会食や弁当となりました。そうした情勢のもとでしたが、最終日の日光金谷ホテルでのランチで「解団式」を行うことができ、特集号に向けて英気を養うことができました。

本特集号では、鉄道、繊維、保養地と近現代の社会変化を考えるうえで重要な事柄に焦点を当てています。コロナウイルス感染症の影響が大きいなか、ご協力いただいた訪問先や関係機関に感謝いたします。時間軸と空間軸を交えて社会変化を考える企画を今後も実施できればと考えています。

(K. N.)

2023 年 2 月 20 日発行

〒214-8580

神奈川県川崎市多摩区東三田 2 丁目 1 番 1 号 電話 (044)911-1089

専修大学社会科学研究所

The Institute for Social Science, Senshu University, Tokyo/Kawasaki, Japan

(発行者) 大矢根 淳

製作 株式会社グラフィカ・ウエマツ

新宿区下落合 4-21-19 目白 LK ビル 3F 電話 (03)6915-3835
